



岩手県立博物館テーマ展

火山灰から

社会を

よむ

10世紀の
巨大噴火と
北東北

2015年

9月19日(土) ~ 11月23日(月・祝)

月曜休館

休日の場合は開館
翌平日休館します

午前9時30分 ~ 午後4時30分(入館は午後4時まで)

入館料 一般 310円(140円)・学生 140円(70円)

高校生以下は無料です。(内は20名以上の団体料金です。
9月21日(月)敬老の日は65歳以上の方が、11月3日(火)文化の日は
すべての方無料です。学校教育活動で入館する児童生徒の引率者は
申請により入館料免除となります。療育手帳、身体障害者手帳、精神
障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付き添いの方は無料です。

会場 岩手県立博物館 特別展示室

住所 岩手県盛岡市上田字松屋敷34番地

電話 019(661)2831 FAX 019(665)1214

主催 岩手県立博物館・公益財団法人岩手県文化振興事業団

後援 岩手日報社・東奥日報社・デリー東北新聞社・

秋田魁新報社・岩手老古学会

岩手県文化振興事業団創立30周年記念事業

岩手県立博物館

展示のみどころ

10世紀前半、2つの大きな火山噴火が北東北を襲いました。青森・秋田県境にある十和田とわだ（十和田湖）と、中国・北朝鮮国境にある白頭山はくとうざんの噴火です。しかし災害の全貌は未だに不明です。本展では考古学の視点からこの謎に迫ります。

第1章

火山「十和田」と「白頭山」

過去2000年間に起きた火山噴火の中で、国内最大級の「十和田」と世界最大級「白頭山」。その概要を解説します。

第2章

遺跡に残る噴火の爪痕

北東北各地の遺跡に残る「十和田」と「白頭山」の爪痕。10世紀前半に刻まれたそのありさまをご覧ください。

第3章

火山灰から社会をよむ方法

遺跡で見つかる火山灰から「災害」の様子をよみ、背後に社会を透かしみる。その方法に焦点を当てます。

第4章

巨大噴火と地域社会

「さまざまな復興のかたち」
続げざまに起きたふたつの巨大噴火に人々はどう対応したのか。噴火前後の社会を比較し、その謎に迫ります。

「火山灰から社会をよむ」関連プログラム

9月20日(日)

展示解説会 ①

展示会担当者が
展示を解説します。

時間 午後2時30分～
午後3時30分
場所 2階 特別展示室



9月26日(土)

考古学セミナー 現地見学会

「十和田火山 — その履歴とインパクトをみる —」

旧石器時代に噴出した十和田火山火砕流堆積物の大露頭や、平安時代の火砕流・泥流で埋没した家屋の部材（秋田県胡桃館遺跡出土品・国重要文化財）を見学するツアーです。



第2章

募集金額 4500円(税込・旅行保険代と資料代含む)
募集人員 26名(最小催行人員24名)
申込先 株式会社岩手県北観光

電話 0120・183・705
募集期間 8月11日(火)～9月15日(火)
定員充足したい締切

※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しします。事前確認の上お申込ください。

※見学先の詳細等は、岩手県立博物館 考古学セミナー担当(電話019・661・2831)までお問合せください。

10月3日(土)

ミュージアムシアター 上映会

「火山噴火を知る」
「火山との共生」(岩手山防災を考える)
「菅江真澄の旅 岩手編」
「いではみちの奥身にまからん」
の3本を上映します。

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 講堂
定員 140名

10月11日(日)

県博日曜講座 ①

「遺跡からみた 火山活動と人々の応答」

火山活動によって地形や環境が変わってしまったとき、人々はどうのように応答したのか。気鋭の地理学者に論説していただきます。

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 講堂
講師 小野映介氏
(新潟大学教育学部准教授)
定員 140名

10月17日(土)

展示解説会 ②

展示会担当者が
展示を解説します。

時間 午前11時00分～
午後0時00分
場所 2階 特別展示室



10月17日(土)

考古学セミナー 講演会

「時空のかけはし — 火山灰」

現代考古学にとって欠かせない存在の「火山灰編年学」。その仕組みと重要性、そして北東北はもとより海外も含めた研究動向を当該分野の第一人者にお話いただきます。

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 講堂
講師 早田勉氏
(株)火山灰考古学研究所 所長
定員 140名

10月25日(日)

県博日曜講座 ②

「火山灰から社会をよむ」

遺跡に残る火山灰、それは大地に刻まれた噴火と復興の記録です。膨大な発掘データの解析から、10世紀前半の巨大噴火に遭った人々・社会とその後を迫ります。

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 教室
講師 丸山浩治(展示会担当者)
定員 40名

11月3日(火・祝)

文化講演会

「災害考古学のゆくえ」

東日本大震災以降、過去の災害を知り未来に備える必要性がますます高まっています。災害考古学の先駆者から、その来し方行く末をお話いただきます。

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 講堂
講師 能登健氏(群馬大学講師)
定員 140名

11月7日(土)

ミュージアムシアター 上映会

「グスコブドリの伝記」 (宮沢賢治作・2012年)

時間 午後1時30分～午後3時00分
場所 地階 講堂
定員 140名

11月15日(日)

展示解説会 ③

展示会担当者が
展示を解説します。

時間 午後2時30分～
午後3時30分
場所 2階 特別展示室



火山灰から

社会を

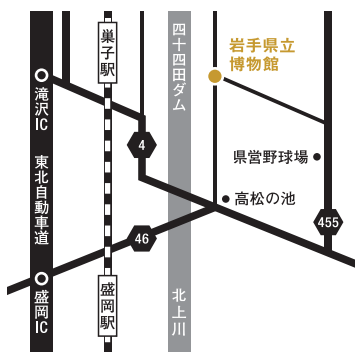
よむ



2015年
9月19日(土)～11月23日(月・祝)
休館日 11月曜日(休日の場合は開館、翌平日休館)
交通のご案内

〔お車〕東北自動車道盛岡ICから約30分
東北自動車道滝沢ICから約20分
〔バス〕盛岡駅前「JR盛岡駅前」(1番)
または「盛岡バスセンター」(5番)から
「松園バスターミナル」行き終点下車。
徒歩20分。または支線バスに乗り換え
「県立博物館前」下車。徒歩5分。

〔住所〕〒020-0102
岩手県盛岡市上田字松屋敷34番地
〔電話〕019・661・2831



次回展のご案内

発掘された日本列島 2015

2016年 1月14日(木)～2月28日(日)

特別展 海に生きた歴史

復興発掘調査が語る一万年の海との共生
2016年 1月14日(木)～3月6日(日)

岩手県立博物館 検索